



平成 21 年 9 月 11 日

各 位

会 社 名 電 気 化 学 工 業 株 式 会 社
 代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 川 端 世 輝
 (コード：4061、東証第1部)
 問 合 せ 先 I R ・ 広 報 室 長 大 町 徹 夫
 (TEL. 03-5290-5511)

業績予想および配当予想の修正に関するお知らせ

平成 21 年 5 月 8 日に「平成 21 年 3 月期 決算短信」で発表致しました平成 22 年 3 月期 第 2 四半期累計期間（平成 21 年 4 月 1 日～平成 21 年 9 月 30 日）および通期（平成 21 年 4 月 1 日～平成 22 年 3 月 31 日）の連結業績予想、また配当予想につきまして、下記の通り修正致しますので、お知らせ致します。

記

1. 連結業績予想の修正

(1) 平成 22 年 3 月期 第 2 四半期累計期間の業績予想（平成 21 年 4 月 1 日～平成 21 年 9 月 30 日）

(単位：百万円)

| | 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 当期純利益 | 1株当たり 連結当期純利益 |
|-------------------------------------|---------|--------|--------|--------|------------------|
| 前回発表予想 (A) | 141,000 | 3,500 | 1,500 | 1,000 | 2.04 円 |
| 今回修正予想 (B) | 148,000 | 6,000 | 4,000 | 2,500 | 5.09 円 |
| 増減額 (B - A) | 7,000 | 2,500 | 2,500 | 1,500 | — |
| 増減率 | 5.0% | 71.4% | 166.7% | 150.0% | — |
| (参考) 前第 2 四半期累計期間 (平成 21 年 3 月期) | 194,811 | 10,948 | 8,760 | 5,100 | 10.12 円 |

(2) 平成 22 年 3 月期 通期の業績予想（平成 21 年 4 月 1 日～平成 22 年 3 月 31 日）

(単位：百万円)

| | 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 当期純利益 | 1株当たり 連結当期純利益 |
|-----------------------------|---------|--------|--------|-------|------------------|
| 前回発表予想 (A) | 292,000 | 12,000 | 8,000 | 5,000 | 10.18 円 |
| 今回修正予想 (B) | 312,000 | 17,000 | 13,000 | 7,500 | 15.27 円 |
| 増減額 (B - A) | 20,000 | 5,000 | 5,000 | 2,500 | — |
| 増減率 | 6.8% | 41.7% | 62.5% | 50.0% | — |
| (参考) 前期実績 (平成 21 年 3 月期) | 334,130 | 10,302 | 3,094 | 1,439 | 2.89 円 |

(3) 修正の理由

世界景気の下振れ懸念や雇用情勢の悪化など景気の先行きに不透明感が残るものの、昨年の米国サブプライム問題に端を発した世界的な景気後退は、在庫調整の一巡や中国をはじめとする各国政府の景気刺激策により底を打ち、生産や輸出に持ち直しの動きがみられます。

このような状況のもと、当社グループにおいても電子材料事業を中心に販売数量が回復してきており、事業収益が好転する見込みとなったことから、業績予想を修正するものであります。

2. 配当予想の修正

(1) 配当予想の修正

| 基準日 | 1株当たり配当金(円) | | |
|---------------------|-------------------|---------------|---------------|
| | 第2四半期末 (9月30日) | 期末 (3月31日) | 年間 |
| 前回予想 (平成21年5月8日) | 2.0円 | 3.0円～ 5.0円 | 5.0円～ 7.0円 |
| 今回修正予想 | 3.0円 | 3.0円～ 5.0円 | 6.0円～ 8.0円 |
| 前期実績(平成21年3月期) | 5.0円 | 2.0円 | 7.0円 |

(2) 修正の理由

当社では企業価値の長期的増大が、株主の皆様の利益の拡大につながるものと考えており、そのうえで、株主への配当を経営の最重要課題の一つとして認識し、将来の事業発展に備えるために必要な内部留保の充実と、業績に裏付けられた株主への配分とを、収益状況を勘案しながら決定することを基本方針としております。

前述のとおり平成22年3月期の業績が販売数量の回復等により好転する見込みとなったことから、中間配当を前回発表から1.0円/株増配させていただき、中間配当予想を3.0円/株、また、年間配当予想を6.0～8.0円/株に修正させていただきます。

(注) 上記の業績予想は、本資料の発表日現在において当社が入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は今後のさまざまな要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上